

五分館だより

第15号

豊丘村公民館
第五分館
編集 社会部
印刷 龍共印刷(株)

堀越の今日

H3.12.1現在
戸数 96戸
人口 430人

夢と希望を込めて 区政研究の答申出る

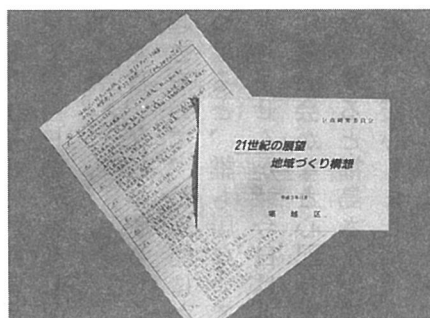
かねてより区政研究委員会で研究を重ねられていた研究答申が、十二月一日の臨時総会に発表された。当日は、区民三十数名と委任状によって総会が行なわれ、活発な意見が交わされた。

一昨年、区総会のおり打ち出された区政全般に関する研究の答申が、この十二月一日の臨時総会に発表され賛成多数で認められました。

その内容については、すでに各戸に配布された答申

書に明らかです。各分科会ごと示された内容は現実的問題から未来に目を向けたもので幅広い内容となっています。

また区民各年齢層を対象にしたアンケートも答申に先立って配布されていますので、合わせて読んでみることも良いと思います。



もう一度読み直してみたい

区民の感心は薄い？ 全体集会を行なつては

それを実現して今の堀越となっています。
今回のこの答申に盛りされている内容が、よりよい堀

越の道筋である為にも今後とも折にふれて研究していかなければならないでしょう。

今回の臨時総会において区政研究委員会の答申が報告されたが、まず第一に感じる事は出席者が四十名足らずで、研究委員、区の委員を除けば区民の出席は数人であつたと思う。関心がないのか？人まかせの区政なのか？と思いたくなる。これではどんなすばらしい答申が出されたとしても、堀越の明日は見えてこない。区政研究委員会のあり方についてよく分らない。どのような人選によって決められたのか。人数は、男女の数は、二〇歳以上の人は等、疑問に思うのは私だけなのだろうか。本当の地域づくりというのは、一部の人の意見やアンケートによって出来るものとは思わない。

地域に二十一世紀の展望も地域作りもあつたものではない。子供達による祭囃子や獅子舞、おみこしを作ったかどうか。観光についても、松茸の国(村)、松茸共和国等を設立し、大きな松茸のシンボル塔を建てる。売店ではお年寄りによるワラ、竹細工などの実演販売。余興には田舎らしきのある祭囃子と獅子舞(土・日は子供達も参加)等々、地域住民で堀越作り、豊丘作りを進めてみませんか。もうすぐ春祭りですよ。年に一度のお祭り騒ぎを区民のみなさんしませんか。みこしも作って盛大に!!

松下 敏文

西の宮線改良工事始まる

現在、西の宮の石垣と道路の改良工事が行なわれている。



桜は残してほしい

以前から、お宮の石垣はグレていて、危ない状態だったが、道路の拡幅改良工事と合わせてこの度の工事となった。

今回の道路改良は短くはあるが、将来はバス路線まで三メートル道路となるそうである。車が途中で合っ

夢は プロ野球選手



博司君は、宮



宮下博司君

下商店「店の由っちゃ」宮下由子さんの二男で昭和五十二年四月十五日生まれの中学二年生。

現在豊丘中学校野球部部長、三塁手をしていきます。

趣味は野球。好きなスポーツ選手は天理高校の谷口選手。その理由は天理高校が好きだからだそうです。将来はプロ野球の選手になりたいと話してくれました。野球部部長、三塁手と活躍中の博司君、最近印象に残っている試合は、十月に行われた新人戦の二回戦



これだけ人が集まる。一考を

区民運動会得点表

平成3年11月3日(日)

種目	部落名	中宮 3・4	堂平・ 菖蒲ヶ沢	東	西 部	中宮 1・2	駒 沢	胡 芝	上 垣 外
延長30メートル		7	8	3	6	2	1	4	5
百足競争		6	2	4	7	8	5	3	1
年代別メドレーリレー		12	8	15	14	8	5	4	6
貯蓄リレー		1	8	5	2	4	7	6	3
一発勝負		3	2	4	4	2	3	0	0
綱引き1本勝負		3	1	6	1	5	3	1	1
堀越ウルトラクイズ		13.9	15.7	0	1.7	3.5	1.7	3.5	0
総合得点		45.9	44.7	37	35.7	32.5	25.7	21.5	16
		優勝	準優勝	3位	4位	5位	6位	7位	8位

区民大運動会盛大に行なわれる

中宮3・4班優勝 各チーム、力を出しつくす

11月3日、寒くもなく暑くもない絶好の日に区民運動会が行なわれた。

結果は早くから予想されていた本命の部落ではなく、中宮3・4班が優勝した。又、特筆すべき事は、堂々と2位に入った堂平、菖蒲ヶ沢チームである。力を合わせればうまい酒が飲める見本であった。

裏方は大変！

沢山の賞品とにらめっこ

私は運動会が大好きである。広い青空の下でのおやつ、お昼ご飯を食べるときは幸せの絶頂である。

ところがこの大好きな運動会が公民館の体育部の役員となると話が違ってくる。しかし二年に一度のこの運動会を区民が待っていると思うと、自然に力が入ってしまう。

運動会の会合がありましたが、私としては初めてなので、どうやって進めて行くのか人の話を聞くばかりでした。

各役員から色んな意見が出て、今までにはこの様な事を考えた事はなかったが、



次の日から仕事にならなかったとか!!

競技一つ決めるにも大変な物だなあと感心させられました。

私は賞品係になり、何がよいか考えました。区民の皆さんに、なるべく多く行き渡る様にと、賞品も数多くしました。

私は山積みされた賞品を見て、当日の天気を心配しました。

当日、私はめずらしく早起きをして、公民館にかけつけると、誰も居ないではありませんか。今日は本当に運動会かなと心配しました。すると福島さんが来たので、安心しました。

全員で準備にとりかかりました。時間が近づくと段々人も集まり、いよいよ運動会の始まりです。どの種目にも大勢の人が参加してくれて、賞品が足りるのかと思った位でした。係の仕事

と部落対抗の競技に出ている間に、一日があつという間に済んでしまいました。公民館の役員で考えた、新しい競技を楽しくやっていくのを見て、嬉しく思いました。

を過ごす事が出来ました。最後にこの場をお借りしまして、運動会を盛り上げて下さいました区民の皆様、又、準備、競技等手伝って下さった若い皆さん、厚く御礼申し上げます。二年後、又会いしましょう。

米山 利之

見分け方講習会に多勢の参加者

終了後にキノコ汁で試食



長雨と寡照の記録的な秋雨期間も終わりとなった十月十三日、西の宮舞台で茸の見分け方講習会が行なわれました。



毒きのも沢山

前日朝六時に役員五名が市ノ沢の市沢和明さんの道案内で通称奥山へ入り、五十種類の茸を採り、当日午後七時半から県茸衛生指導員で寺島一の高田道雄さんに講師をお願いし、毒、食用の分類、調理方法等の説明を受けました。

中にはシロタマテングタケ、クロベニタケの様に下痢、嘔吐などの中毒症状が



サンプルを前にして勉強

現われるものもあり、よく言われる縦に裂けやすいとか、虫の食べ跡があるから大丈夫というのは大変な間違いだそうで、講習会や保健所などで教えてもらう事が良いそうです。

その後の試食会では三十名程の参加者から部落によって茸の名が違う事や、これも食用とは知らなかったとか、昔は背負いびくに何杯も採れた事など感想が聞かれました。

豊かな自然を財産とし、山の幸を享受できる堀越に住むあなた、来シーズンから茸採りに出かけてはいかが。

菅沼 健司

黒谷「箋」

産業廃棄物処理場の施設誘致問題が、表に出るようないないような、水面下では話しが動いているようである。

施設を受け入れる事によって、温水プール、保養施設等を業者に造らせ、堀越の発展に役立てる云々の話しも聞くが、堀越の発展と言う点についても少し考えてみてはどうだろうか。

外部から観光に人が訪れ賑やかになれば発展なのか、トンネルができ、車が通るようになれば堀越に残る若者が増えるのか。何か考え方が短絡的で真の発展にはならない気がする。

ゴミでも人でも沢山来れば何か役に立つ式の方程式は、将来問題が起きそうない気がしてならない。

今の堀越が良い。静かなままで、住んでいて充実感がある、今の生活で充分ではないかと思うのは私だけだろうか。この地を生活の場としてあきらめる人がいても、しかたない事と思うのは私だけだろうか。

後は本当にここに住もうと思う自分自身が考えて、より良い環境を自分で作っていかねばと思う。人に頼った他力本願ではなく。

武田 正雄